

会 告

第 104 回秋季講演大会見学会・懇親会開催案内

秋季大会を昭和 57 年 9 月 27 日(月)～28日(水)の 3 日間札幌市内の北海道大学教養部で開催致しますが、これを機会に 9 月 27 日(月)に懇親会、28 日(火)に婦人見学会、30 日(木)に工場見学会を開催致します。下記をご参照の上多数の参加申込みを歓迎致します。

記

1. 工場見学会

期 日 昭和 57 年 9 月 30 日(木)

(班)	(見 学 先)	(参加費)
1	清水製鋼(株)苫小牧工場, 日本軽金属(株)苫小牧工場, 王子製紙(株)苫小牧工場	1,500円
2	新日本製鉄(株)室蘭製鉄所, (株)日本製鋼所室蘭製作所, 函館ドック(株)室蘭製作所	1,500円

申込み締切: 9 月 9 日(木)

申込み上の注意

- 1) 別紙申込書(N 119 ページ掲載)により 9 月 9 日(木)までに必着するようお申込み下さい。定員は各班とも金属学会、鉄鋼協会両会合計で、1 班は 45 名、2 班は 90 名と致します。申込みが多数の場合は抽選により決定致しますので、申込書には第 2 希望までご記入下さい。
- 2) 申込みと同時に参加費をお払い込み下さい。参加費の払込みのない申込みは受理致しかねます。参加費は、1, 2 班とも貸切バス代、昼食代を含みます。
- 3) 見学希望者が少ない場合には中止することがあります。なお、1 班の日本軽金属(株)苫小牧工場については、同業者の見学はご遠慮下さい。
- 4) 見学申込みの取消しは 9 月 10 日(金)までは返金致しますが、それ以後の取消しは返金致しかねます。
- 5) 見学班の決定通知は 9 月 20 日(月)ごろご連絡致します。

2. 婦人見学会

ご婦人の参加希望者が少ない場合は、男性の申込みも受付けます。

期 日 9 月 28 日(火) 定員 45 名

コース 札幌駅北口……野幌森林公園……開拓記念館……町村牧場……インデアン水車(さけ捕獲)……支こつ湖……札幌駅北口

申込み締切: 9 月 9 日(木)

参加費: 5,000 円(貸切バス代、昼食代などを含みます)

参加費を添えてお申込み下さい。参加券を領収証とともに申込み締切後お送りします。

3. 懇 親 会

期 日 9 月 27 日(月) 18:00～

会 場: 札幌グランドホテル(〒060 札幌市中央区北 1 条西 4 丁目 TEL 011-261-3311)

会 費: 7,000 円

同伴のご夫人はご招待致します。

申込み締切: 9 月 9 日(木)

参加券を領収証とともに申込み締切後お送りします。

(注) 見学会、懇親会の申込用紙は N 119 ページ掲載

「大会中の昼食について」

大会中の参加者の昼食は、北海道大学工学部生協食堂及び教養部生協食堂を主としてご利用いただきますが、その他生協中央食堂、クラーク会館食堂、北大百年記念会館食堂などもご利用いただけます。

(秋季大会宿泊、航空機利用のご案内)

N 118 ページに航空機割引等の案内を掲載いたしておりますのでご案内いたします。

秋季講演大会見学会班表

工場見学：9月30日(木)

申込締切：9月9日(木)

班	見学先	所在地・電話	内 容	見学時間	集合時刻・場所 解散時刻・場所	備 考
1	清水製鋼(株) 苫小牧工場	〒059-13 苫小牧市 市勇弘 145 ☎0144-56-1111	キュボラによる 連続製鋼	9:10 ～10:10	集合 (8:40) 国鉄苫小牧駅 解散 (14:25) 国鉄苫小牧駅	参加費 1,500 円 貸切バス代, 昼食代 を含む) 日本軽金属(株)につ いては同業者はご遠 慮下さい
	日本軽金属(株) 苫小牧工場	〒053 苫小牧市 晴海町43 ☎0144-55-7151	アルミニウムの 一貫精錬工程	11:10 ～12:20		
	王子製紙(株) 苫小牧工場	〒053 苫小牧市 王子町2の1の1 ☎0144-32-6161	新聞用紙の製造 工程	13:00 ～14:20		
2	新日本製鉄(株) 室蘭製鉄所	〒050 室蘭市仲 町12 ☎0143-45-3131	製鋼工場, 棒鋼 工場, コークス 工場	9:30 ～12:00	集合 (9:20) 国鉄東室蘭駅 解散 (15:30) 国鉄東室蘭駅	参加費 1,500 円 (貸切バス代, 昼食 代を含む)
	(株)日本製鋼所 室蘭製作所	〒051 室蘭市茶 津町4 ☎0143-22-9211	製鋼工場, 鍛錬 工場, 機械工場 重機鉄構工場	12:40 ～14:10		
	函館ドック(株) 室蘭製作所	〒051 室蘭市祝 津町1 ☎0143-27-1251	新造船の製作工 程, 橋りょうの 製作工程	14:20 ～15:10		

婦人コース：9月28日(火) (参加希望者の少ない場合は, 男性の参加を認めます) 申込締切：9月9日(木)

札幌近郊の観光	札幌市 江別市 千歳市	野幌森林公園, 開 拓記念館, 町村牧 場, インデアン水 車, 支こつ湖	9:00 ～17:00	集合 (9:00) 札幌駅北口 解散 (17:00) 札幌駅北口	参加費 5,000 円 (貸切バス代, 昼食 代を含む)
---------	-------------------	--	----------------	---	------------------------------------

- (注) 1: 婦人コース以外は, 工場内での写真撮影をお断り致します。
2: 各班の定員は両学会合計 45 名(1班)並びに 90 名(2班), また婦人コースは 45 名とします。参加者が少ない場合, 見学を中止することがあります。
3: 工場見学の参加者は, 札幌から以下の国鉄をご利用下さい。
札幌発 7:23 (特急北斗2号) 苫小牧着 8:19 東室蘭着 9:02
札幌発 7:30 (L特急ライラック2号) 苫小牧着 8:24 東室蘭着 9:09
札幌発 7:35 (急行えりも2号) 苫小牧着 8:35 (この列車は東室蘭に行きません)
4: 工場見学終了後, 苫小牧あるいは東室蘭から以下の国鉄便がご利用いただけます。
苫小牧発 14:40 (L特急ライラック9号) 千歳空港着 14:59
苫小牧発 14:49 (急行ちとせ2号) 東室蘭着 15:36
東室蘭発 15:55 (L特急ライラック11号) 千歳空港着 16:59

◆ 申込用紙は, N 119 ページに掲載いたしております。

財団法人 谷川熱技術振興基金
昭和 57 年度 助成研究実施者の募集について

(財)谷川熱技術振興基金では, 昭和 56 年度の第 1 回に引き続き, 昭和 57 年度も工業炉, 燃焼装置等の基礎研究, 実用化研究に対して助成金を交付し, 新技術の開発を援助するため, 下記により助成研究実施者を募集しますのでご案内いたします。

一助成研究実施者募集概要一

1. 助成対象研究
熱技術, 燃焼技術その他関連技術の研究
2. 応募者の範囲
各種研究所, 大学, 企業, 団体など
3. 助成金額
1 件当りの最高は原則として 500 万円
昭和 57 年度は, 約 5 件, 総額 1,800 万円程度が予定されている。

4. 助成対象研究期間
助成対象の期間は 1 年間
5. 応募方法
募集要綱に定めた申請書を昭和 57 年 7 月 20 日までに財団に提出。
6. 選考方法
学識経験者から成る選考委員会において選考する。
7. 研究成果の発表
財団の機関誌に発表する。
8. その他
財団の概要, 昭和 57 年度募集要綱は, 社団法人日本鉄鋼協会に準備している。
詳細については, 下記に照会されたい。

(財)谷川熱技術振興基金

〒550 大阪市西区京町堀 1-7-24

T E L 06-444-2120 (事務局 田中)

昭和 58 年春季 (第 105 回) 講演大会討論会 討論講演募集のお知らせ

昭和 58 年春季 (第 105 回) 講演大会に開催されます討論会講演を下記により募集いたしますので奮ってご応募下さるようご案内いたします。

1. 討論会テーマ

1) 高炉の要求する焼結鉄の品質とその製造方法 座長 西田礼次郎

焼結鉄の品質は高炉の安定操業や低燃料比操業のためその重要性はますます高まっております。

本討論会は 1) 高炉操業から見た要求すべき焼結鉄品質, 2) このような焼結鉄の鉄物組織や気孔条件等とその基本的な製造条件, 3) 焼結プロセスのシミュレーション的検討および望ましくは試験鍋および実機との対応性あるいは制御性等について重点を置き討論いたしたいと考えております。

皆様の積極的参加を期待いたします。

2) 溶鋼の取鍋処理 座長 江見 俊彦

取鍋精錬法は, ①鋼の高級化に伴う C, N, P, S の極低濃度化機能の充実, ②転炉吹錬-連続铸造系の間中プロセスとして高級鋼の安価な量産のための系の最適化機能 (例: 熱補償) の強化, を計り新しい発展期に入った。現状と将来の進歩を基礎的, 工業的見地から討議したい。

3) 鉄鋼製造プロセスにおける溶接技術の進歩 座長 中村 治方 副座長 田中 甚吉

鉄鋼製造ラインの連続化に伴い, 普通鋼および各種特殊鋼コイルを通板に耐えうる品質レベルで高能率に溶接する技術が開発されてきた。また, エネルギー開発に関連した大径溶接鋼管および電縫鋼管の需要が旺盛で, 寒冷地向ラインパイプ等の高品質の鉄鋼 2 次加工製品を生産性を損うことなく製造するための溶接技術の開発が求められている。

これらの溶接技術の特長として, 極めて高速度溶接であることが要求されるため, 溶接部性能, 健全性および生産性 (高速溶接性) の 3 点を満足する, 困難な技術開発に取り組んできた。今回はこの発展の経緯をふりかえり, 今後の展開の方向を見出すため, 多数の発表と活発な討論を期待している。

4) ステンレス鋼・耐熱鋼における窒素の役割 座長 田中 良平

ステンレス鋼や耐熱鋼として多用されている Cr-Ni オーステナイト鋼では, 窒素の母相への固溶度が炭素に比べて 1 桁大きく, 合金元素として窒素を添加すればオーステナイト生成元素として高価なニッケルの代替に役立つばかりでなく, 固溶強化その他いろいろの利点が認められる。本討論会では, このような窒素を加えたステンレス鋼・耐熱鋼の開発, その諸特性と組織との関係などについて活発な研究発表と討論を期待している。

5) 鉄鋼の水素脆化機構 座長 南雲 道彦 副座長 寺崎富久長

近年の CC 化の普及や加熱工程の削減などの鉄鋼製造工程の変化, またサワー環境に代表される鋼材使用条件の苛酷化などにもなつて, 鉄鋼の水素脆性は UST 欠陥, 溶接割れ, 水素誘起割れなどに新しい問題を提起している。これにたいし成分系の選択, 製鋼・圧延などの製造工程条件, 鋼材利用技術などの面で種々の対策がとられているが, それらの機能を基本的に解明することの重要性はいうまでもない。水素脆性に寄与する上記の要因の整理とともに, 鋼中への水素侵入過程, 割れの発生・伝播過程, およびその基礎として鋼中の水素の挙動について討論を行いたい。

2. 申込締切日 昭和 57 年 8 月 6 日 (金)

3. 申込方法 討論会参加ご希望の方は討論会申込書を下記までご請求下さい。申込用紙には必要事項ならびに申込書裏面に 400 字程度の講演のアブストラクトをお書きのうえお申し込み下さい。

4. 討論講演の採否 討論講演としての採否は, 前記ご提出のアブストラクトにより検討のうえ決めさせていただきますので, あらかじめお含みおき下さい。

5. 講演前刷原稿締切日 昭和 57 年 11 月 5 日 (金)

討論講演として採用された方は, 本会所定のオフセット原稿用紙 4 枚以内 (表, 図, 写真を含め 1 ページ 6,700 字) に黒インクまたは墨をもちいて楷書で明りようにお書きのうえ, ご提出下さい。(原稿用紙 1 枚 10円)

6. 講演テーマ・講演者の発表 「鉄と鋼」第 69 年第 1 号 (昭和 58 年 1 月号) にて発表いたします。

7. 講演内容の発表 「鉄と鋼」第 69 年第 2 号 (2 月号) に講演内容を掲載いたします。

8. 討論質問の公募締切日 昭和 58 年 2 月末日

前記 2 号掲載の講演内容をご覧のうえ, 質問対象講演を明記のうえ, 本会編集課宛ご送付下さるようお願いいたします。

申込先: 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会編集課 TEL 03-279-6021 (代)

秋季講演大会（北海道）宿泊・航空機利用のご案内

来る9月27日（月）から3日間北海道大学において開催される秋季講演大会には多数の会員の参加が予想されております。

大会前後は観光シーズンとも重なり宿泊ならびに交通機関は相当に混雑すると予想されますので、会員への便宜を考え、宿泊と団体による安い航空運賃を下記の通り企画いたしました。

多数会員がご利用下さるようご案内申し上げます。なお、本件の業務取扱いは近畿日本ツーリスト（株）札幌駅前営業所が担当いたします。（申込用紙は本誌会告末にあります）

I 宿 泊

- 宿泊地 札幌市 ◦ 宿泊日 9月26日～10月1日
- 宿泊条件料金は1泊朝食付税金サービス料込です。

	区分	ホテル名（予定）	室タイプ	料金（1人当たり）
都 市 ホ テ ル	イ	グランドホテル	シングル ツイン	11,500円 10,500円
ビジネス ホ テ ル	ロ	ススキノ・グリーンホテル	シングル ツイン	6,500円 6,000円
〃	ハ	ホテル東急イン	シングル ツイン	6,700円 5,900円
〃	ニ	チサンホテル	シングル ツイン	5,700円 5,700円
〃	ホ	ワシントンホテル	シングル ツイン	6,520円 5,800円

○上記ホテルが満室の際は他のホテルにお願いすることがあります。

II 航空機

(1) 時刻

往 路				復 路			
記号	区 間	塔乗月日	出発時間帯	記号	区 間	塔乗月日	出発時間帯
A	東京～札幌	9月26日	8時～10時	あ	札幌～東京	9月29日	最終便
B	〃～〃	9月26日	12時～14時	い	〃～〃	9月30日	10時～12時
C	〃～〃	9月26日	16時～18時	う	〃～〃	9月30日	14時～16時
D	〃～〃	9月27日	8時～10時	え	〃～〃	10月1日	14時～16時
E	大阪～〃	9月26日	14時～16時	お	〃～〃	10月2日	15時～17時
F	〃～〃	9月27日	8時～10時	か	〃～大阪	9月30日	12時～14時
G	福岡～〃	9月26日	10時～12時	き	〃～〃	10月1日	14時～16時
H	名古屋～〃	9月26日	12時～14時	く	〃～福岡	9月30日	13時～15時
J	仙台～〃	9月26日	12時～14時	け	〃～名古屋	9月30日	12時～14時
K	小松～〃	9月26日	12時～14時	こ	〃～仙台	9月30日	12時～14時
L	新潟～〃	9月26日	12時～14時	さ	〃～小松	9月30日	12時～14時
				し	〃～新潟	9月30日	12時～14時

(2) 料 金

航 空 券 料 金 表 (片道料金)

区 間	普通料金	設 定 便	10%割引	区 間	普通料金	設 定 便	10%割引
東 京～札幌	25,500	17,000	23,000	仙 台～札幌	20,600	16,700	18,630
大 阪～札幌	37,000	24,500	33,400	小 松～札幌	30,200	24,400	27,270
福 岡～札幌	46,500	31,000	41,900	新 潟～札幌	21,300	17,300	19,260
名古屋～札幌	33,200	26,800	29,970				

(3) 注 意 事 項

- 1) 上記各設定便に関し、最低団体基準人員 (20名) に満たない場合は10%割引 (片道につき) 料金となります。
- 2) 各時間帯は旅行実施時に変更になることがありますのであらかじめご了承ください。
- 3) 料金は片道運賃ですので、往復お申込みの場合はその倍額になります。なお往復路が異なっても利用できます

III 申込み支払方法 (申込用紙は本誌会告末にあります)

別紙申込書に必要事項をご記入の上下記宛お申込み下さい。申込締切後予約内容と料金のご請求を近畿日本ツーリスト(株)より書面にてご連絡いたします。料金は9月18日までに全額を銀行振込みは現金書留にてご送金願います。その際通信費500円をご加算下さい。予約券はご入金後送付いたします。

IV 申込み締切 昭和 57 年 8 月 20 日 (金)

V 申込み, 問い合わせ先

〒 060 札幌市中央区北 4 条西 3 丁目 (北洋駅前ビル) 近畿日本ツーリスト(株)札幌駅前営業所
鉄鋼協会・金属学会全国大会係 電話 011 (281) 5431 担当 田中・橋田

昭和 57 年度秋季講演大会参加申込書

見 学 会	希望順位	班 別	送 金 額
		第 1 班：清水製鋼，日本軽金属，王子製紙	1,500 円
		第 2 班：新日本製鉄，日本製鋼所，函館ドック	1,500 円
		婦人見学会 (出席者氏名)	5,000 円
懇 親 会	出 欠	ご夫人の出欠(招待) 出 欠 ご夫人名	7,000 円
会員資格		員	送金額合計 円

通信先 (〒)
氏 名
勤務先・職名
領収書送付先
(通信先と異なる場合のみ記入)